

殺虫剤

フェニックス[®]

®は日本農薬(株)の登録商標

フロアブル



チョウ目害虫に優れた効果!
効きめが長いから安心!!

適用拡大

さくら/6回

フルベンジアミドを
含む農薬の
総使用回数変更



※写真はイメージです。

ヒメボクトウと
フタモンマダラメイガ防除
にもお使い頂けます!



ヒメボクトウ



フタモンマダラメイガ



被害樹

適用
作物

りんご・なし・もも・ネクタリン・小粒核果類・おうとう・ぶどう・ブルーベリー・
かんきつ・キウイフルーツ・かき・くり・びわ・だいず・えだまめ・てんさい・茶・さくら



ハスモンヨトウ



リンゴコカクモンハマキ



チャハマキ



モモシンクイガ



コスカシバ



クビアカスカシバ

★新しいタイプの殺虫剤

新しいタイプの殺虫剤で、害虫の筋肉を収縮させるという従来の殺虫剤にない作用機作を有します。



★速やかな食害抑制効果

致死まである程度の時間がかかりますが、速やかに摂食行動を阻害します。

★効果の持続性に優れる

散布後、長期間にわたって安定した効果を示します。

★抵抗性害虫にも有効

有機リン剤、カーバメート剤、合成ピレスロイド剤、ベンゾイルフェニルウレア剤、BT剤等の薬剤に抵抗性の発達した害虫にも有効です。

★天敵・有用昆虫に安全性が高い

チョウ目昆虫にのみ選択的に活性を示します。それにより天敵を温存でき、ハダニやカイガラムシ等の天敵減少に起因する害虫の大量発生が起こりにくい傾向が見られます。

ミツバチ・マルハナバチに対する影響も少ない薬剤です(カイコに対しては長期間影響があるので注意が必要です)。

★チョウ目害虫に優れた効果

幅広いチョウ目害虫に高い効果を示します。幼虫・成虫に対して活性を示し、特に加害ステージである幼虫に高い活性を示します。

【適用病害虫および使用方法】

2024年6月適用拡大

(2024年6月現在の登録内容)

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数 |
|----------------------|---|------------|------------------|---------|---------|------------|---------------------------------|
| りんご | ハマキムシ類、キンモンホソガ、ケムシ類、ギンモンハモグリガ | 4000~6000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 散布 | 2回以内 |
| | シンクイムシ類、ヨモギエダシヤク、ヒメボクトウ、オオタバコガ、ヨトウムシ | 4000倍 | | | | | |
| なし | ハマキムシ類 | 4000~6000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 散布 | 2回以内 |
| | シンクイムシ類、ケムシ類、フタモンマダラメイガ、ヒメボクトウ | 4000倍 | | | | | |
| すもも | コスカシバ | 200倍 | 5~200ℓ /10a | 開花期まで | 1回 | 樹幹部及び主枝に散布 | 3回以内 (樹幹散布は1回以内、 散布は2回以内) |
| | シンクイムシ類、ケムシ類、ハマキムシ類、コスカシバ | 4000倍 | | | | | |
| 小粒核果類 (うめ・すももを除く) | ケムシ類、コスカシバ | 4000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 散布 | 2回以内 |
| うめ | コスカシバ | 200倍 | 5~200ℓ /10a | 開花期まで | 1回 | 樹幹部及び主枝に散布 | 3回以内 (樹幹散布は1回以内、 散布は2回以内) |
| もも、ネクタリン | ハマキムシ類、モモハモグリガ、シンクイムシ類、ケムシ類、コスカシバ | 4000倍 | 200~700ℓ/10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 散布 | |
| おうとう | コスカシバ | 200~500倍 | 5~200ℓ /10a | 開花期まで | 1回 | 樹幹部及び主枝に散布 | 3回以内 (樹幹散布は1回以内、 散布は2回以内) |
| | コスカシバ、ケムシ類 | 4000倍 | | | | | |
| ぶどう | ハマキムシ類 | 4000~6000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 散布 | 3回以内 (樹幹散布は1回以内、 散布は2回以内) |
| | ハスモンヨトウ、ケムシ類、ハマキムシ類、スカシバ類、 モンキクロナメイガ、ミノガ類、ホソオビツチイロノメイガ、 スカシバ類 | 4000倍 | | | | | |
| かき | フタモンマダラメイガ、スカシバ類 | 500倍 | 5~200ℓ /10a | 開花期まで | 1回 | 樹幹部及び主枝に散布 | 3回以内 (樹幹散布は1回以内、 散布は2回以内) |
| | フタモンマダラメイガ、スカシバ類 | 200倍 | | | | | |
| くり | カキノヘタムシガ、イラガ類、ハマキムシ類、ヒメコスカシバ、 フタモンマダラメイガ、ケムシ類、ハスモンヨトウ | 4000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫7日前まで | 2回以内 | 無人航空機による散布 | 2回以内 |
| | モノゴマダラノメイガ、クスサン | 40倍 | | | | | |
| かんきつ | アゲハ類、ハスモンヨトウ、ハマキムシ類、ケムシ類、ヨモギエダシヤク | 4000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 無人航空機による散布 | 2回以内 |
| ブルーベリー | ケムシ類 | | | | | | |
| キウイフルーツ | スカシバ類、ハマキムシ類、キロマイコガ、ケムシ類 | 4000倍 | 200~700ℓ /10a | 収穫前日まで | 3回以内 | 無人航空機による散布 | 3回以内 |
| | オオタバコガ | | | | | | |
| だいず | ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ウコンノメイガ、 ネキリムシ類、ツメクサガ | 16~32倍 | 0.8ℓ/10a | 収穫7日前まで | 3回以内 | 無人航空機による散布 | 3回以内 |
| | | 20~40倍 | 1ℓ/10a | | | | |
| | | 32~64倍 | 1.6ℓ/10a | | | | |
| | | 2000~4000倍 | 100~300ℓ /10a | | | | |
| えだまめ | ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ウコンノメイガ、 ネキリムシ類、ツメクサガ | 16~32倍 | 0.8ℓ/10a | 収穫前日まで | 2回以内 | 無人航空機による散布 | 2回以内 |
| | | 20~40倍 | 1ℓ/10a | | | | |
| | | 32~64倍 | 1.6ℓ/10a | | | | |
| | | 2000~4000倍 | 100~300ℓ /10a | | | | |
| てんさい | ヨトウムシ | 32倍 | 1.6ℓ/10a | 2回以内 | 2回以内 | 無人航空機による散布 | 2回以内 |
| | | 40倍 | 2ℓ/10a | | | | |
| | | 64倍 | 3.2ℓ/10a | | | | |
| | | 4000~6000倍 | 100~300ℓ/10a | | | | |
| 茶 | チャノホソガ | 2000~4000倍 | 200~400ℓ /10a | 摘採7日前まで | 1回 | 散布 | 1回 |
| | チャハマキ、チャノコカクモンハマキ、シャクトリムシ類、ハスモンヨトウ | 2000倍 | | | | | |
| さくら | チャドクガ、ミノガ類 | 4000倍 | 200~700ℓ/10a | 発生初期 | 2回以内 | 散布 | 6回以内 |
| | ケムシ類 | | | | | | |

正しく安全にお使いいただくために

- 長期間静置した場合は粘性が高くなるので、使用前に瓶を軽く数回振ってから使用してください。
- 植物体への浸透移行性による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
- 無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
- ①散布は散布機種別の散布基準に従って実施してください。
- ②散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
- ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- ④散布薬液の飛散によって自動車やカートタンクの塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ⑤散布終了後は次の項目を守ってください。
- (a)使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
- (b)機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ぶどうの幼果期から果粒肥大期に使用する場合は、果粉の溶脱が生じるおそれがあるので注意してください。
- 西洋なしの品種ル レクチエでは落花後から袋かけ前までの散布についてはリング状の薬斑が生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 4000倍希釈液を枝幹害虫防除に使用する場合は、幼虫の食入前に樹幹部および主枝に十分量散布してください。
- 畜に対して影響があるので、周辺の畜舎にはかからないように散布してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。
- また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所に置かないでください。

LINE公式アカウントはじめました!

友だち募集中 最新情報をLINEで配信!

@nichino

NICHINO 東京都中央区 京橋1丁目 19番8号

日本農薬株式会社

TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/ 2024年6月作成版(SPA)AB12406S